



# 飛行機搭乗のポイント



## 〈出発前日〉

手荷物(リュックなど) と 預ける荷物(キャリーケースなど) に分けます。

手荷物には、はさみ・カッターなどの刃物類は**絶対に入れない**でください。

## 〈出発当日〉

### ① 搭乗券をもらう

引率の先生から搭乗券をもらってください。その券に座席番号、搭乗ゲートが記載されています。

### ② 大きな荷物のセキュリティーチェック

手荷物預かりカウンターへ行き、大きな荷物と**①の搭乗券**を係員に渡します。

この時、大きな荷物の中に、入れてはいけないものがないかチェックします。

※花火、ガス管、ライター、リチウム電池、コードレスのヘアアイロンなど。

係員から**荷物預かり証**を受け取ります。大事に保管しておいてください。

### ③ 手荷物と自身のセキュリティーチェック

スマホやベルト、時計などの金属品、ポケットに入れているものをすべて、**カバンの中もしくはトレイ**に乗せます。また、コート類も脱ぐ必要があります。

※ペットボトルを持っている人は、カバンから出してトレイに乗せてください。

場合によっては、その場で廃棄になることもあります。

金属探知機を通ります。「異常なし」が確認されたら荷物をすべて受け取り、待合室へ移動します。

### ④ 搭乗します

時間になりましたら、係員が入場の案内をします。この時に**①の搭乗券**がないと機内へ移動することができないので、なくさないようにしましょう。

搭乗券を確認し、指定の席へ座ります。スマホの**電源は切って**おいてください。

席に着いたら、まず**シートベルト**をしめましょう。

### ⑤ 到着しました

すぐに移動できるように準備しましょう。飛行機のドアが開いたら、前方の方から順に降りていきます。

### ⑥ 預けた荷物を受け取ります

荷物が出てくるまで時間がかかることがあるので、この時にトイレを済ませておきましょう。

**②の荷物預かり証**をもって、出口へ移動します。係員に預かり証を見せて終了です。



# その手荷物、危険物です!

That item might be Dangerous Goods!  
危険物の輸送は法令によって禁止されています。  
Dangerous Goods are NOT allowed to be carried on the aircraft by law.

航空機に搭載が禁止されている、または制限がある危険物の代表例  
Examples of Dangerous Goods prohibited or restricted on the aircraft.

機内持込み Carry-On × お預け Checked ×	<b>スプレー缶類</b> (化粧品類、医療品類を除く) Aerosols (Except for Toiletry articles and Medical use)	<b>その他</b> Other	<b>瞬間冷却剤</b> Instant cold pack	<b>火薬を使用したもの</b> Explosive Articles
	<p>カセットコンロ用ガス Portable gas canisters/cylinders</p> <p>日用品/スポーツ用品 Daily Commodities/ Sporting Goods</p> <p>スポーツ用酸素缶 Oxygen Bottles for Sports Use</p> <p>殺虫剤/農薬 Insecticides/ Weedkillers</p> <p>※引火性・毒性ガスを使用していないものはお預けのみ可能</p>	<p>ライター用燃料 Oil Lighter Fluids</p> <p>漂白剤 Bleaches</p> <p>ペイント類 Paints</p> <p>加熱式弁当 Box meal with self-heating devices</p>	<p>花火/クラッカー Fire Works/Fire Crackers</p>	

機内持込み Carry-On ○ お預け Checked ×	<b>電池類</b> Batteries	<b>発熱するもの</b> Heat Producing Articles	<b>喫煙用ライター/安全マッチ類</b> Small Cigarette Lighters/Safety Matches
	<p>カメラ・携帯電話等の電子機器に使用する Spare batteries for using portable electronic devices</p> <p>※バッテリーの種類・容量によって取扱が異なる為、係員へお知らせください。</p> <p>電子たばこ Electronic Cigarettes</p> <p>モバイルバッテリー Power Banks</p> <p>リチウム電池(イオン・金属) Lithium Batteries (Metal-Ion)</p> <p>液体バッテリー Wet Cell Batteries</p>	<p>※電池が取り外せるもの、電池が取り外せないものは熱源を取り外せば持込、お預け共に可能</p> <p>ヘアアイロン Hair Curlers</p> <p>水中ライト Diving Lamps</p>	<p>※一人につきいずれか1個まで。携帯する場合に限りです。種類によっては持ち込めないものがある為、係員へお知らせください。</p>

機内持込み Carry-On × お預け Checked ○	<b>凶器類</b> Weapons	<b>先のとがった物/バット類</b> Pointed Items/ Blunt Instruments	<b>工具類</b> Tools
	<p>ナイフ/ハサミ類 Cutting Instruments</p>		

機内持込み Carry-On ○ お預け Checked ○ 条件付き Conditionally	<b>リチウム電池を内蔵した電子機器をお預けの場合</b> If portable electronic devices containing lithium cells or batteries are carried in checked baggage	<b>本体を強固なスーツケースに入れ、衣類などで梱包するなど保護して下さい。</b> Suitable protection could be provided by the use of a rigid suitcase and/or cushioning material such as clothing to prevent movement.
	<p>※バッテリーの種類・容量によって取扱が異なる為、係員へお知らせください。</p> <p>本体の電源を完全に お切り下さい。 (スリープモード不可) The device must be completely switched off (not in sleep mode)</p>	

危険物のお預け及び機内への持込みは50万円以下の罰金の対象となります。  
危険物をお持ちのお客様は必ず航空会社係員にお申し出下さい。

Any person who carries Dangerous Goods can be liable for a penalty of up to 500,000 yen.  
If you have any Dangerous Goods, please ask your check-in agent.

国土交通省航空局

The Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism Civil Aviation Bureau

警察庁

National Police Agency

協力 国内定期航空保安協議会

Safety & Security Council of the Scheduled Airlines of Japan

